ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo.

事業・工事名

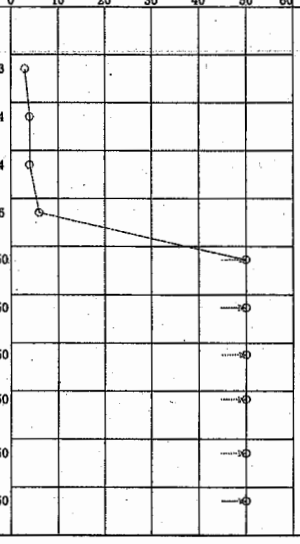
シートNo.

ボーリング名	NO.1	調査位置	岡崎市両町１丁目４０番地			北緯	
発注機関				調査期間	平成3年12月23日～3年12月23日	東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM +0.20m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.43m								エンジン	ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土					1.70
2										
3										
4	-4.40	4.60	4.60							
5					砂礫	暗茶灰				
6	-6.50	2.10	6.70							
7	-7.30	0.80	7.50		砂質粘土	暗茶灰				
8					砂礫	暗茶灰～黄茶灰				
9										
10	-10.23	2.93	10.43							

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	1	1	1	3	3
1.45				30	
2.15	1	2	1	4	4
2.45				30	
3.15	1	1	2	4	4
3.45				30	
4.15	1	1	4	6	6
4.45				30	
5.15	18	21	11	50	50
5.40			5	25	
6.15	21	21	8	50	50
6.39			4	24	
7.15	22	28		50	50
7.35				20	
8.15	50			50	50
8.20	5			5	
9.15	17	16	17	50	50
9.44			9	29	
10.15	16	16	18	50	50
10.43			8	28	



原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日